

避難行動判定フロー

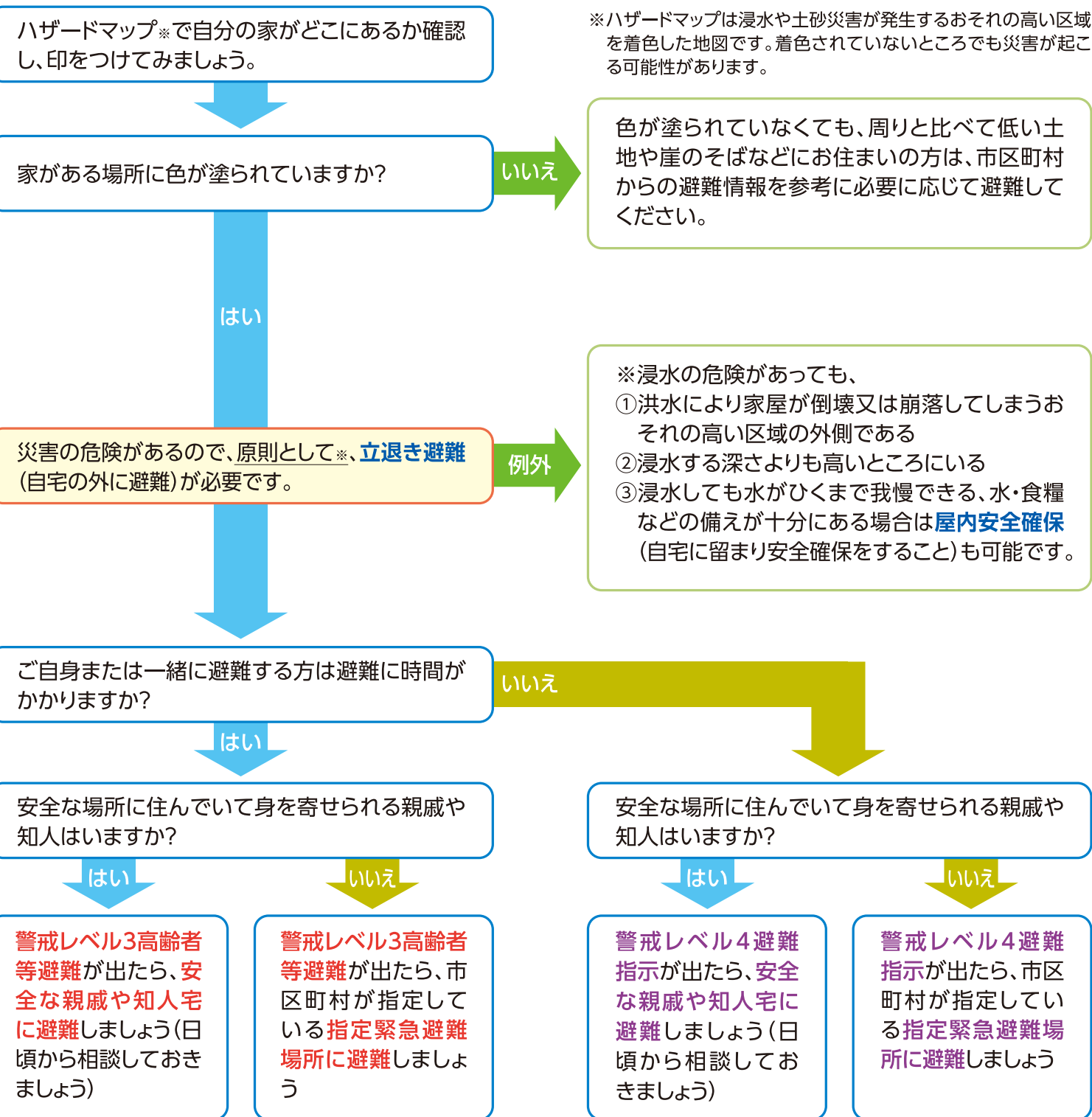
台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？ **必ず取り組みましょう！**



◎確認結果をもとにP6でマイ・タイムラインをつくってみましょう。

マイ・タイムライン

風水害から身を守る！

マイ・タイムライン
我が家の防災行動計画

チェック

ほかにも…
防災マップを確認しましょう！
避難するときに配慮が必要な家族や支援してくれる隣人などを考えてみましょう！

「マイ・タイムライン」をつくってみよう！

知って備える	住んでいる地区の災害リスクを知る	[記入例] ●住んでいる地域：土砂災害警戒区域、○○川浸水想定区域 ● ●
	避難場所・経路を調べる	●避難場所：○○小学校 ●移動時間：30分 ●移動手段：徒歩 ● ●
	警報等の内容を調べてどんな行動をとるか知る	●避難開始のタイミング：高齢者等避難が発令されたとき ● ●
	災害発生前後の情報収集方法を調べる	●情報収集先：ラジオのニュース、奈良県HP ● ●
	避難スイッチ ※前もって避難するタイミングを決めておこう。	●警戒レベル3で必ず避難 ●○○川の水位が0mを超えたら避難する等 ● ●

状況	警戒レベル	あなたの行動
気象状況悪化のおそれ	レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表)	[記入例] ●テレビやインターネットで天気予報をチェック ●非常用持出品を確認 ● ●
気象状況悪化	レベル2 大雨・氾濫注意報 (気象庁が発表)	●避難場所や交通手段を再確認 ●携帯電話の充電を確認 ● ●
災害発生のおそれ	レベル3 高齢者等避難 (町が発令)	●離れている家族や知人に避難することを連絡 ●避難場所へ避難開始 ● ●
災害発生のおそれ高い	レベル4 避難指示 (町が発令)	●避難完了 ●ラジオ、携帯電話等で最新の状況を確認 ● ●
災害発生又は切迫	レベル5 緊急安全確保 (町が発令)	●避難が出来ない時は2階や崖から離れた部屋に移動 ● ●